

## 学会記事

事務局の移転、学会大会を東京以外で初めて開催するなど目まぐるしい、4年目の「日本生涯教育学会」でした。以下ご報告申し上げます。

### (1) 学会事務局の移転

事務局が下記住所へ1983年4月から移転しています。大学院学生が交替で執務する体制です。学会員の皆様のご協力によって円滑な学会事務を行っていきたいと思います。

- 所在地 〒150 東京都渋谷区渋谷4-4-25 青山学院大学文学部稲生研究室
- 電話 03-409-8111 (代) 内線2309
- 執務日 毎週月曜日と金曜日、午後1時30分～午後4時(祝日は休みます。なお、大学休暇中は別の執務体制になることもあります。)
- 振替口座番号 東京4-77911 (従来と同じです)

### (2) 理事会の報告

理事会では、年報の内容、シンポジウム・課題研究など学会の重要な問題について時間を割いて検討を加え、順次決定してきました。関東在住の理事による常任理事会を、青山学院大学において下記の日で開催しました。

第24回 12月7日(火)6:00 p m, 第25回 1月8日(土)6:00 p m, 第26回 3月9日(水)6:00 p m, 第27回(1983年度に入る)4月11日(月)6:30 p m, 第28回 5月16日(月)6:30 p m, 第29回 7月18日(月)6:00 p m, 第30回 9月27日(火)5:00 p m。

### (3) 第4回学会大会の開催

10月14日(金)、15日(土)の2日間、金沢大学にて開催。シンポジウムのテーマは「生涯教育と社会教育」。課題研究は「指導者養成問題」と「生涯教育と学習施設」。

### (4) 年報第4号の刊行

特集テーマ「生涯教育と社会教育」。学会大会時に刊行。会員の投稿希望が昨

年に引き続き増えてきました。年報巻末の編集規定、投稿規定をよくお読みの上、学会事務局へお送りください。

#### (5) 研究会の開催

話題提供者を中心に、出席者の中で討議を行う談話会形式の研究会を行った。

第10回 1983年1月26日(水) 青学会館 6:00 p m 長坂寛氏(北野生涯教育振興会)「生涯教育と民間団体の役割」

第11回 1983年5月23日(月) 青山学院大学 6:00 p m 坂口順治氏(立教大学)「ユース・サービスの指導者養成——勤労青少年大学講座を中心にして——」

#### (6) 海外交流

ユネスコ本部、アメリカ成人教育学会と日本生涯教育学会は交流を深めることにしました。

#### (7) 学会だより

学会だよりを13号までお届けできました。会員の皆様からの近況執告などおたよりを事務局ではお待ちしております。「学会だより」には地区研究会・学会研究会の活動報告、寄贈資料の紹介、新入会員の紹介、住所・勤務先の変更などについて逐次おしらせしています。

#### (8) 科学研究費による研究の継続

昭和57年度から59年度にわたる3か年研究の第2年目でした。地区別調査部会、企業調査部会、比較研究部会それぞれに研究を継続しています。成果の一部は年報第4号、第4回学会大会において発表されます。

- 研究代表者：辻功(筑波大学)
- 研究協力者：日本生涯教育学会会員約20名
- 研究課題：日本の生涯教育実践の類型化に関する実証的研究

(文責・渡辺一久)